

#### Bank of Japan Fukushima Branch

# 福島県金融経済概況

#### 【概要】

#### (経済情勢)

県内景気は、足踏みしている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は、 減少している。設備投資は、緩やかに持ち直している。公共投資は、基調としては減少し ている。

鉱工業生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

雇用・所得環境は、求人に弱めの動きがみられているものの、所得面を中心に緩やかに 改善している。

消費者物価は、前年を上回って推移している。

先行きについては、物価上昇の個人消費への影響、海外経済の動向が生産に及ぼす影 響、雇用・所得の動向に加え、各国の通商政策の展開とそれに伴う生産や企業収益への影 響に注意していく必要がある。

#### (金融情勢)

実質預金は、前年を下回った。貸出は、前年を上回って推移している。貸出約定平均金 利は、緩やかに上昇している。企業倒産は、増加している。

#### 【前回からの変化】

総括	個人消費	住宅投資	設備投資	公共投資	生産	雇用・所得
<b></b>	<b></b>	<b></b>	<b></b>	<b>+</b>	<b></b>	<b></b>

(注)

:前回から改善度合いが強まっている、 もしくは悪化度合いが弱まっている。 :前回から変化なし。

:前回から改善度合いが弱まっている、 もしくは悪化度合いが強まっている。

【本件に関する問い合わせ先】 日本銀行 福島支店 総務課

TEL: 024-521-6353

本資料は、ホームページ (https://www3.boj.or.jp/fukushima/)

にも掲載しています。



次回の公表予定: 2025 年 5 月 20 日 (火) 14 時

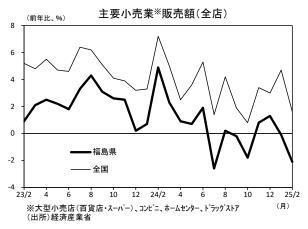
## 1. 需要項目別の動向

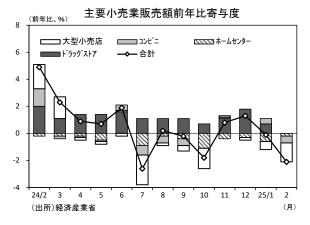
### 【個人消費】

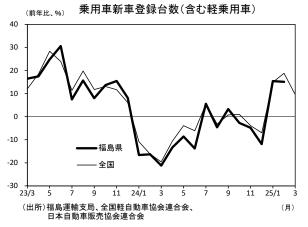
### 個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。

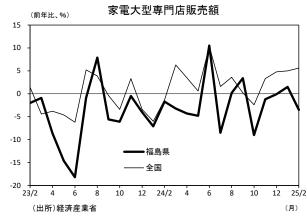
<u>主要小売業販売額</u>(2月)は、前年を下回った。<u>乗用車新車登録台数</u>(2月)は、前年を上回った。家電大型専門店販売額(2月)は、前年を下回った。

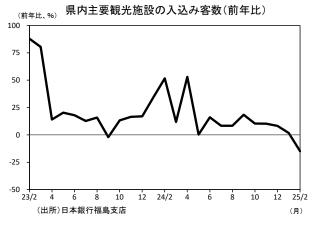
サービス消費は、緩やかな回復を続けているが、外食を中心にそのペースが鈍化している。<u>県内主要観光施設や宿泊施設への入込み</u>は、基調としては緩やかに回復している。

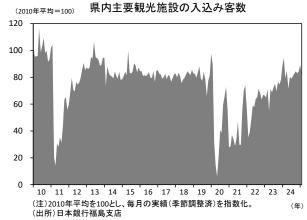








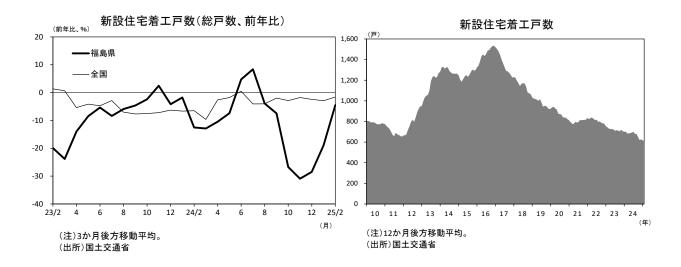




# 【住宅投資】

### 住宅投資は、減少している。

新設住宅着工戸数(2月<3か月後方移動平均>)は、前年を下回った。

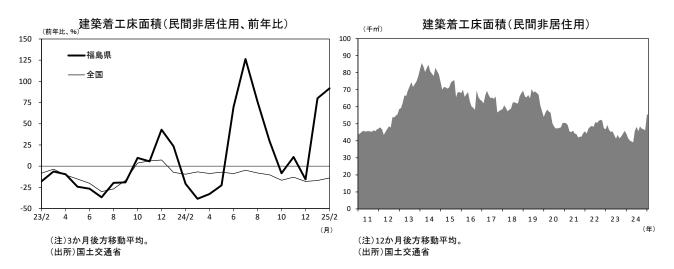


### 【設備投資】

### 設備投資は、緩やかに持ち直している。

3月短観で<u>県内企業の設備投資動向</u>をみると、2024年度は、一部に案件を先送りする動きがみられたものの、高い伸び率で着地する見込みとなっている。2025年度計画は、前年度から先送りされた案件も含め、一段と高い伸び率となっている。

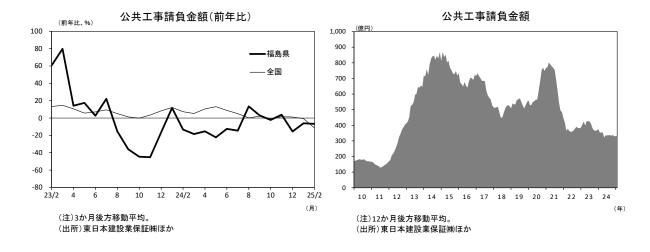
建築着工床面積(民間非居住用)(2月<3か月後方移動平均>)は、前年を上回った。



# 【公共投資】

# 公共投資は、基調としては減少している。

公共工事請負金額(2月<3か月後方移動平均>)は、前年を下回った。

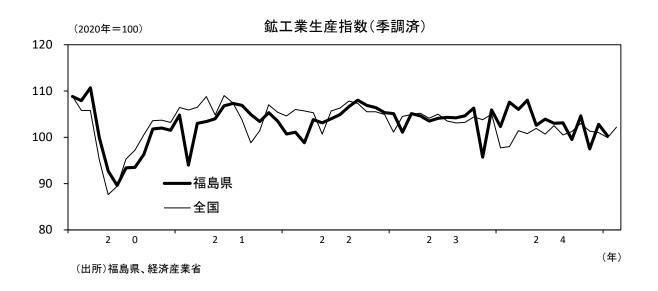


## 2. 生産動向

#### 鉱工業生産は、横ばい圏内の動きとなっている。

海外経済の持ち直しを受けて、一部の機械部品で増産の動きがみられるほか、IT 関連財の生産は、生成AI関連を中心に堅調に推移している。一方、海外市場における競争環境の激化に加え、海外経済の先行き不透明感の高まりから、自動車関連などで弱めの動きがみられている。

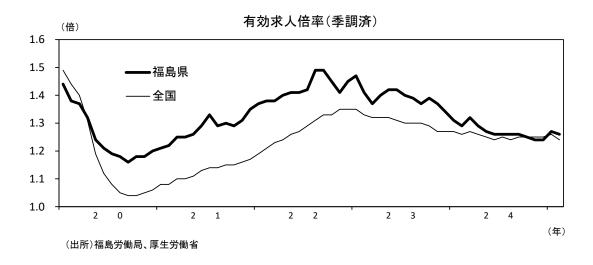
鉱工業生産指数(1月)は、前月比低下した。

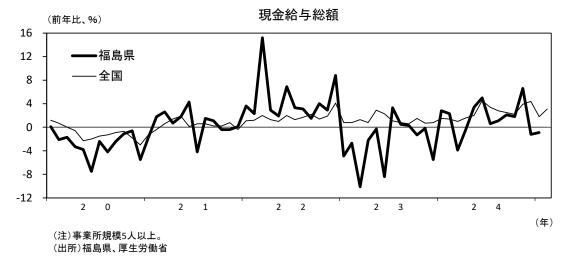


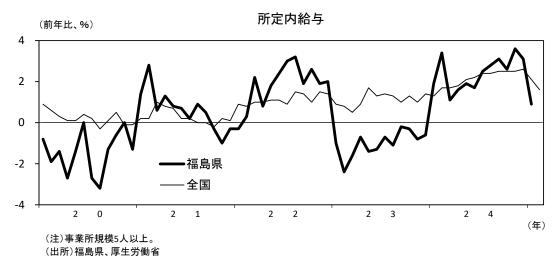
# 3. 雇用·所得

雇用・所得環境は、求人に弱めの動きがみられているものの、所得面を中心に緩やかに改善している。

<u>有効求人倍率</u>(2月)は、前月に比べ低下した。<u>現金給与総額</u>(1月)は前年を下回った。所定内給与(1月)は前年を上回った。



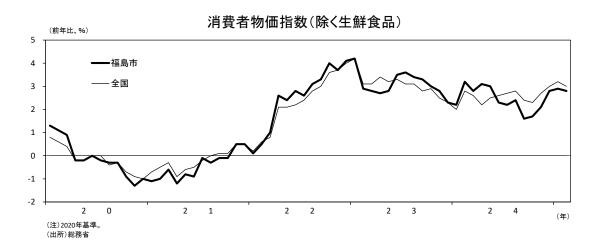




# 4. 物価

消費者物価は、前年を上回って推移している。

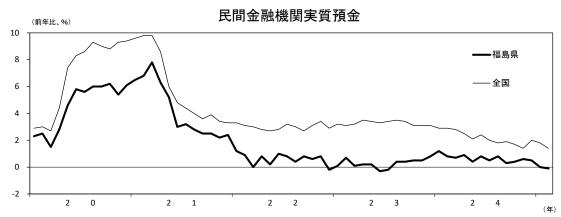
消費者物価指数(除く生鮮食品) (2月)は、前年比+2.8%となった。



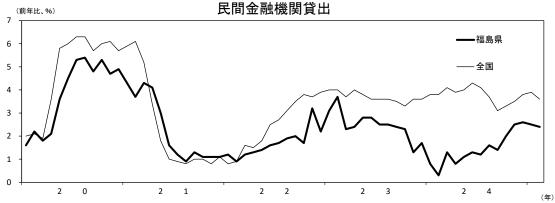
# 5. 金融情勢

実質預金は、前年を下回った。

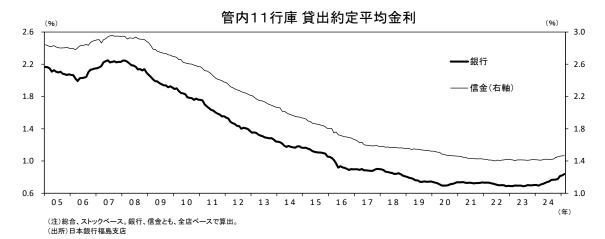
貸出は、前年を上回って推移している。

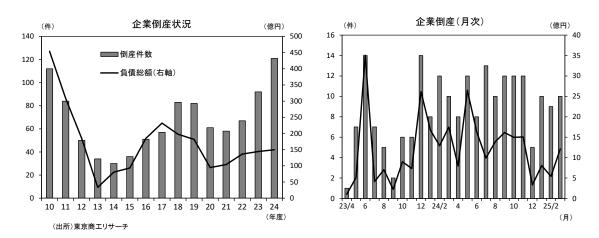


(注)福島県は、13銀行(県内店舗分)、8信金(全店分)の月末残高ベースで算出。全国は、日本銀行「預金・現金・貸出金」の国内銀行、信用金庫の月末残高ベースで算出。 いずれも、銀行勘定を集計(銀行はオフショア勘定を除く)。実質預金は、預金から切手手形を控除したもの。 (出所)日本銀行、日本銀行福島支店



(注)福島県は、13銀行(県内店舗分)、8信金(全店分)の月末残高ベースで算出。全国は、日本銀行「預金・現金・貸出金」の国内銀行、信用金庫の月末残高ベースで算出。 いずれも、銀行勘定を集計(福島県の銀行は、オフショア勘定および中央政府向け貸出を除く。全国の国内銀行は、オフショア勘定を除く)。 (出所)日本銀行、日本銀行福島支店 貸出約定平均金利は、緩やかに上昇している。 企業倒産は、増加している。





以上